

# ～子どもは私たちの、ゆめ・みらい～ 働く仲間のゆめ・みらい基金



ろうきん



こくみん共済  
coop



連合沖縄



沖縄県労福協

## 基金レポート2024

職場・ご家庭へ

本書は、沖縄の「子どもの貧困」の解決に向けて立ち上がった本気の大人たちの活動記録です。



ゆめ・みらい基金  
専用ホームページを開設しました!

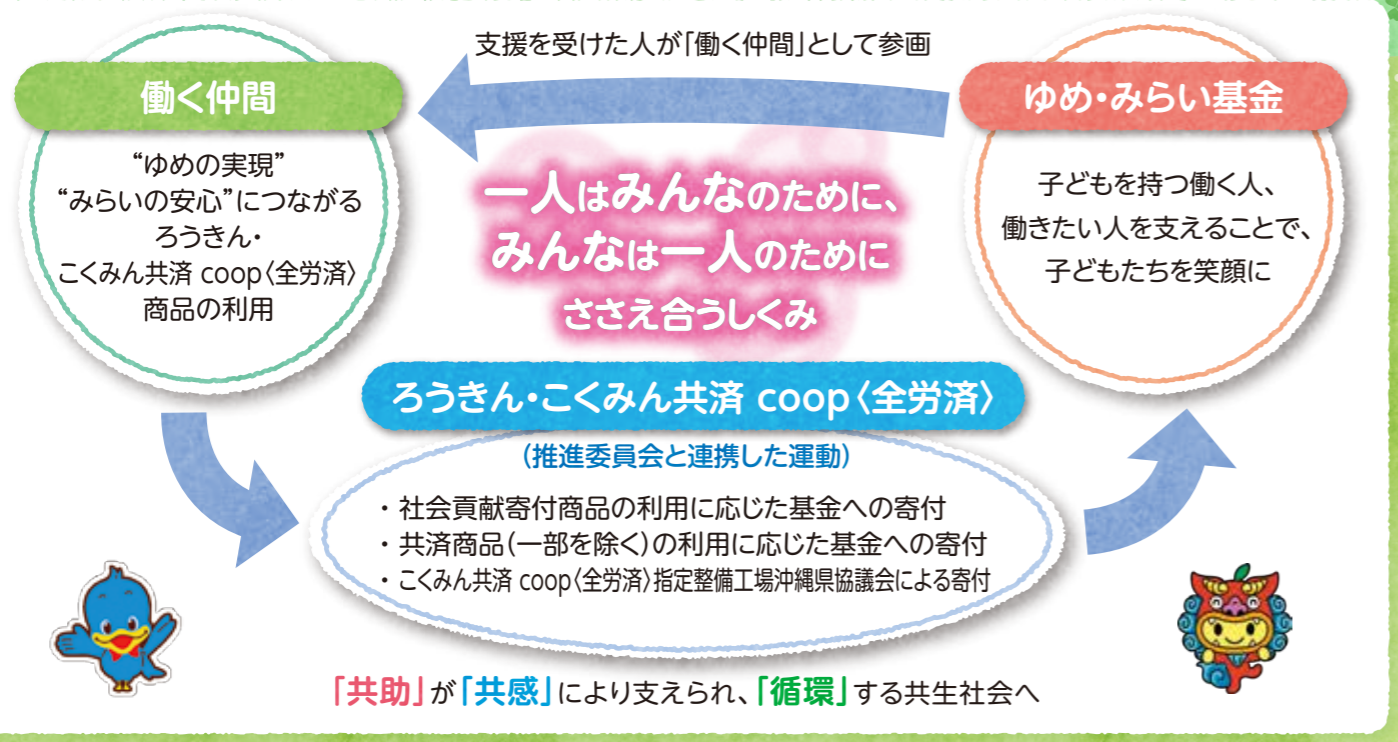
ゆめ・みらい基金

検索





- ◆4団体より感謝をこめて ..... P1
- ◆沖縄の子どもたちの「ゆめ」と「みらい」へ ..... P2
- ◆ゆめ・みらい基金を利用するには? ..... P3
- ◆基金活用による支援取り組み事例 ..... P4~5
- ◆基金によせられた声 ..... P6~7
- ◆組織的支援機関向けアンケートより皆さまからの声 ..... P8~9
- ◆さまざまなアプローチによる支援の取り組み ..... P10~11
- ◆2023年度 収支報告 ..... P12~13
- ◆労働者福祉事業をつうじた社会貢献 ..... P14~15
- ◆基金運営事務局よりみなさまへ ..... P16
- ◆支援団体一覧 ..... P17
- ◆〈0150ゆめ・みらい運動!〉について ..... P19



4団体より感謝をこめて



公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会(沖縄県労福協)  
 常務理事 岡野 みゆき



多くの皆様や団体から、「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」への共感と多くのご寄付を賜り、運営事務局として心から感謝申し上げます。沖縄県労福協は、今年で法人格取得20周年、来年は創立50周年を迎えます。中央労協が掲げる「貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働き続ける持続可能な社会」の実現に向け、子育て支援や生活困窮者支援、就労困難者支援等多くの方々を支援してまいりました。

様々な理由で仕事に就けない、働いても働いても生活が苦しい状況で、親から笑顔が消えると子供たちからも笑顔が消えていきます。公的制度が足りない場面で、本基金の生活安定化支援を活用し、子の学ぶ環境を整え、資格取得支援で希望する会社へ就職でき、支援を受けた人が働く仲間として「1人、一口50円の定額寄付に参画し支える側に回っています。2016年から2023年度末までの支援総額は67,730,047円、支援人数1,055名と皆様の想いの結集が、多くの親子に前へ進む勇気と将来への希望を与えています。資格を取ってこくみん共済 coop の指定整備工場で働くと言っていた子、国家公務員になれたという声等も届いています。

共助の輪は着実に実を結んでいます。今後も子ども達の明るい未来を応援すべく取り組んでまいります。引き続き皆様の想いの結集をどうぞよろしくお願いいたします。



日本労働組合総連合会 沖縄県連合会(連合沖縄)  
 会長 仲宗根 哲



連合沖縄は、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、賃金・労働条件の改善、平和を希求する取り組み、政策・制度、政治活動や社会貢献活動など、幅広く全県で取り組みを展開しています。世界では、戦争や紛争で子供たちの尊い命が失われ、心痛める日々が続く中、安心して暮らせる社会の大切さを痛感しています。

そんな中、国民・県民の暮らしは、世界情勢の不安定さを背景にエネルギーや物資などの物価高に賃金の上昇率が追いつかず、実質賃金はマイナスのまま、生活が厳しい状況が続いています。

2024最低賃金は、昨年に引き続き+56円の賃上げ、952円で過去最高の水準を2年連続で達成しました。次年度は、我々の求める1,000円以上の最低賃金を達成すべく、社会全体の底上げに向け取り組んでいます。さらには、働きたくても働けない人々にとっても明るい兆しをもたらさなければなりません。

「こどもの貧困率」が全国最下位の沖縄県にとって、子どもたちが安心して成長できる社会の実現に親の雇用は大きな課題です。

連合は、すべての人が安心して暮らせ、子どもたちの夢と未来を応援する立場から、「働く仲間のゆめ・みらい基金」に参画し、社会貢献活動の重要な柱と位置づけ、各構成組織への呼びかけや寄付、0150運動、食糧支援活動を行い、共助の輪を広げています。

これからも、誰一人取り残されない社会の実現に向け取り組んでいきます。



こくみん共済 coop(全労済) 沖縄推進本部  
 本部長 砂川 安弘



「働く仲間のゆめ・みらい基金」は、労働者福祉事業団体が中心に運営し、沖縄県内で社会的課題となっている「子どもの貧困」やその根本的な問題である「親の貧困」の解決・改善に向けた自立支援の活動を通じて確実に共感の輪が広がっています。こくみん共済 coop 沖縄推進本部では2023年度は、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと、社会課題解決と連動した取り組みとして、子どもの交通事故防止に向けた「7才の交通安全プロジェクト」(マイカー共済の見積もり数に応じた横断旗の全国の寄贈等)や、子どもたちの成長を支える「こどもの成長応援プロジェクト」(こくみん共済「こども保障タイプ」の加入件数に応じたなわとび・長なわの全国への寄贈等)とともに、沖縄県内で直面している「子どもの貧困」についても、組合員・協力団体・労働組合組織・協同組合組織などの仲間とともに、「働く仲間のゆめ・みらい基金」の活動を継続してまいりました。

また、こくみん共済 coop 指定整備工場の取り組みについても、2018年度からこくみん共済 coop の組合員が車検入庫した台数に応じて、全工場基金へ寄付する取り組みを継続しており、2023年度の車検入庫は5,000台を超える実績となりました。

沖縄の子ども達が「夢」や「希望」を持てる生活ができ、子ども達の未来が明るく輝いたものになることを目指して、「たすけあいの輪」をさらに広めていき、「ゆめ・みらい基金」を継続的に取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、何卒よろしくお願いいたします。



沖縄県労働金庫  
 理事長 東盛 政行



沖縄県労働金庫の創設50周年を契機に県内の労働組合を中心に立ち上がり創設された「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」は、子どもたちの「夢」実現への支援を行ってまいりました。本支援は、「自助」と「公助」の隙間を埋めることで子どもたちの「夢」を諦めないという「希望」へとつながり、子どもたちの「自立」への一助につながっております。

本基金の取り組みは、沖縄県労福協を中心とする労働者自主福祉運動の大きな柱となり、会員・協力団体のお力添えにより充実・発展し、支援内容も拡充することが出来ております。

基金の安定運営を支えて頂いている会員・協力団体の皆さまのご協力により感謝申し上げます。

基金の安定運営に向けた取り組みとして毎月一口50円から寄付が始められる社会貢献活動として「0150ゆめ・みらい運動」に取り組んでまいりました。おかげさまで、2024年3月には目標としていた1万口をついに突破しました。同年7月末現在では10,175口となり、順調に口数を増やしております。2024年度からは、参画者を増やしていくことに重きを置き、取り組みを強化しております。

引き続き、会員・協力団体構成員の数多くの参画をめざしてまいりますので、運動への推進、ご協力をよろしくお願いいたします。

沖縄県労働金庫では、2024年度から第7期中期計画を策定し、メインテーマとして「ともに Well Being」、サブテーマとして「~ゆめへ みらいへ 私からつなぐ つながる世界へ~」を掲げ、取り組みをスタートさせました。すべての働く仲間の(正規雇用者、パート・契約等労働者、求職者、退職者、就労困難者、生活困窮者等)が肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態(Well Being)の実現に向けて、会員・協力団体とも連帯し共感・信頼の輪を広げていきます。



# 沖縄の子どもたちの「ゆめ」と「みらい」へ

子どもたちにとっては、自分を好きと言える環境が必要

## 子どもたちの、今

沖縄県が公表した「令和5年度沖縄子ども調査」より、昨今の物価高騰の影響を受け、生活が苦しくなったと感じているか尋ねた結果、45.5%と約半数が「おおいに感じる」と回答し、「ある程度感じる」の42.0%と合わせると87.5%と約9割が何らかの程度で生活が苦しくなったとの調査結果になりました。多くの世帯では、物価高騰の影響が子どもに直接及ばないように、保護者が自分自身のものをできるだけ節約していたが、低所得世帯やひとり親世帯では、食事、習い事、病院受診、学用品、衣服などについても支出控えをしないとイケないほど、家計の破綻に追い込まれていることも明らかになっています。こうした世帯では、子どもの成長発達に直接的に影響を与える可能性すら生じていると考察されています。

## 働く仲間の、今

沖縄県の「子どもの貧困」の背景にある特徴は、「高い非正規雇用率」、「長時間労働」、「低賃金」など、労働者を取り巻く厳しい現実があります。「子どもの貧困」の解消には、労働世代である「親」の経済・生活基盤を安定させるための、「働くにつながる」、「収入向上」などの支援が必要であることや個人が抱えるさまざまな困難に寄り添い解きほぐすためには、それぞれに合わせた伴走型支援の取り組みが必要です。

## 「働く仲間のゆめ・みらい基金」とは？ ～子どもたちが「ゆめ」をあきらめない社会へ～

「子どもは私たちの、ゆめ・みらい」を合言葉に、次世代を担う子どもの「夢と未来を創造」することを目的に立ち上がった基金です。

(公財)沖縄県労協、連合沖縄、こくみん共済coop(全労済)指定整備工場沖縄県協議会、こくみん共済coop、ろうきんは、「働く仲間のゆめ・みらい基金」を通して、会員・協力団体、そして県内の各労働団体と共に、「貧困の連鎖」を断ち、子どもたちの夢と未来を支えるための取り組みを協働で取り組んでいます。

## 基金による支援の柱

「子どもの貧困＝親の貧困」の改善、解決に向け、以下の「働く」につなげる支援に取り組んでいます。

養育する子がいる世帯の親などへの  
就学・就労支援および生活支援等

親(世帯)の収入の安定化へ

職業資格取得等にチャレンジする就学生  
(職業高校等の高校生)への支援

資格を持つことによる  
希望職種(夢)への就職支援

若者への自立支援

社会に羽ばたく際の公的支援が  
及ばない部分のサポートなど

## 基金の使途

移動手段確保支援、通信手段確保支援、資格取得支援、就職活動支援、就労開始・初期支援、生活安定化支援、子育てと仕事の両立支援、子ども・若者への支援、学業継続支援、高等学校における資格受験費用の支援など

## ゆめ・みらい基金を利用するには？

### ◆申請方法について

ご本人と組織的支援機関からの共同での申請となります。  
※ご本人からの直接申請は受け付けておりません。

—「ゆめ・みらい基金」申請方法の特徴—



### 組織的支援機関

市町村社会福祉協議会、生活困窮者自立支援機関など  
本来業務として、継続的な就職・生活支援をしている組織

### 対象について

養育する子どもがいる世帯、自立に向けたサポートを必要とする若者等

### 応募資格について

- 公的制度・サービス・その他の社会資源などの支援がないことを原則としますが、公的支援がある場合でもそれだけでは不十分な場合についても支援します。
- 組織的支援機関と対象世帯は、基金による支援の効果を得られるまでの間、継続的な支援・関わりを前提とします。本人への支給・給付についても支援者を通じて行います。

### 助成額について

上限10万円以内 2024年度支援予算額:2,147万円

## 一人でも多くの方へ必要とする支援をお届けするため、支援拡充しました！

2021年度より、単年度予算と1件あたりの申請額を引き上げています

### ◆単年度予算

2020年度	800万円
2021年度	1,000万円
2022年度	1,200万円
2023年度	1,442万円
2024年度	2,147万円

### ◆1件あたりの申請金額

上限10万円以内

※但し、高等学校における  
資格試験受験費用の支援は5万円以内

## ゆめ・みらい基金 専用ホームページ 開設しました！

相談者  
(支援を受けたい方)

申請者  
(支援機関)

寄付者  
(個人・団体)

### トピック一例

- お知らせ／活動報告
- 私たちの取り組み/事例
- 支援を受けたい方へ
- 0150 ゆめ・みらい運動
  - ↳ 定額自動寄付申込書
- 基金収支報告
- 支援機関の方
  - ↳ 申請書ダウンロード
- Q&A
- 寄付をご検討の方
- お問い合わせ

ゆめ・みらい基金

検索





# 基金活用による支援取り組み事例

## 事例1 寄り添ってくれてありがとう

### 申請時の状況

- 本人、妻、2人世帯
- 夫婦ともに債務があり、夫婦ともに家計管理の必要性を感じていた。
- 本人は自己破産申請、妻は任意整理申請を行い、生活の立て直しを図っている。
- 妊娠がわかり喜んでいたが、妻の基礎疾患の影響で体調を崩し、長期入院。
- 産休に入り、家計は収入減。光熱費の支払いも難しい。
- 少額ずつ返済していた入院費の支払いが難しくなり、返済できなくなった場合には、病院から残金一括返済することを求められている。
- 本基金を活用し家計改善支援を合わせて行うことで生活の安定が見込まれるため申請したい。

### その後

- 光熱費、入院滞納費の支払いを行うことができ、無事出産。
- 毎月、家計面談を行い、本人たちに合う家計管理方法を見つけ、収入の範囲内で生活することができるようになり、生活の立て直しを図った。

## 事例2 頑張ってくれた

### 申請時の状況

- 本人、両親、弟2人、妹1人の6人世帯
- 本人は大学4年生で、奨学金を受けつつアルバイトをしているがギリギリの生活。
- 父は病気を患い、母は外国人。家族は生活保護で金銭面での援助が難しい。
- 本人は順調に単位を取り学業に励んでいるが、学費が不足しており、除籍のおそれがある。
- 本基金の支援を受け、大学を卒業し、就職へ向け自立が見込まれるため申請したい。

### その後

- 給付金、アルバイト代、奨学金を合わせて学費を納め、金銭管理や就職活動について定期面談を行い無事卒業。
- 県外の会社に正社員として就職し頑張っている。

## 事例3 子の進学を応援できて嬉しい

### 申請時の状況

- 本人、夫、子2人の4人世帯
- 夫婦共働きで、夫が中古車販売、整備業の自営業だがメーカーの業績悪化やコロナ禍より仕事が入らなくなり収入が激減。
- 家計が苦しいこともあり、子は入学費や授業料のかからない職業訓練を選択し進学したが、進学資金(教科書、工具、実習服、保険料等)の工面ができない。
- 夫は債務が大きいため教育ローンの借入に限度がある。
- 本基金を活用することで、子が目標を持って学業に専念し、自信に繋がりたい。

### その後

- 給付金、親族からの支援も受け、進学資金を工面でき無事進学。
- 夫は、自営店舗を引き払い、整備工場に転職し頑張っている。

## 事例4 勇気を出して、相談してよかった

### 申請時の状況

- 本人、子2人の3人世帯
- 子どもは4名いる。離婚後、本人、元配偶者それぞれと生活。本人は、新しい環境で生活を始めたため、アルバイトをかけ持ちし生活していた。
- 元配偶者は仕事をやめ無職。元配偶者と暮らしていた子が本人を頼り、県外の専門学校へ進学するための費用(学費、生活費等)を相談。
- 入学金の支払いはなんとか出来たが、入学式のスーツ、入学時に支払う予定の学用品代、生活必需品、通学のための交通費を節約するための自転車費用の工面ができない。
- 学費等は奨学金を申請し、アルバイトをしながら生活費を捻出する予定。本基金の支援を受け目指す仕事に向かって進む子の進学を応援したい。

### その後

- 子は専門学校へ無事入学し、日々頑張っている。
- 本人は、支援機関の家計改善支援を受け、借入金の計画的返済や生活費の見直しを定期面談で行い、生活の安定に向け頑張っている。

## 事例5 今度こそは…

### 申請時の状況

- 本人、子1人の2人世帯
- 離婚後、実家近くに引っ越し。本人は離転職を繰り返し生活が安定しない。
- 本人の母親が病気を患い、入退院を繰り返していた。また本人の父親も通院があり、両親の病院受診のため本人が送迎を行っていた。
- 就職活動を行うも採用に至らず、生活が厳しい。両親は年金で生活しており頼れない。
- 子の小学校への校納金の未払いや中学の制服代等も工面することが難しい。兄妹も自分たちの生活だけで必至。本基金を活用し、子の学業応援と生活の安定を図りたい。

### その後

- 子の学校の校納金を支払えたことで、笑顔で卒業。無事中学へ進学。
- 本人は、就職活動を頑張り、採用決定。仕事を頑張っている。

## 事例6 あきらめないでよかった

### 申請時の状況

- 本人、子1人の2人世帯
- 役職ある仕事をしてきたが、責任ある仕事が精神的にきつくなり役職をおりた。同時期に子の病気や学校で友人関係が悪くなり不登校、思い切って引っ越しをした。
- 子のことで精神的に疲弊していたこともあり、仕事でミスをしてしまい、従業員の前で上司から厳しく叱られたことで眠れなくなり、うつ病の診断を受け退職。
- 子は引っ越しを機に、学校に通学できるようになり無事卒業できた。
- 本人は医師より就労の許可がでたため、転職活動を行うもなかなか決まらない。ようやく県外の仕事が決まったが、渡航費や子の高校入学に必要な準備品を工面することが難しい。
- 本基金を活用し、親子共々、新たなスタートを切り、自立に向かって頑張りたい。

### その後

- 無事、高校進学しクラブ活動にも入り、学業と友人と楽しい学校生活を送っている。
- 子の生活は元妻が協力し面倒をみているが、本人は仕事を続け子のために仕送りし頑張っている。



# 基金によせられた声

## 夢に向かって頑張る高校生へ支援

## 【就職二次試験の渡航費、滞在費を支援】

### 【支援を受けた方からの声】



今回給付の決定をいただいたことにありがとうございます。現在一人暮らしをしていて奨学金で生活のやりくりをしています。その中、面接で東京へは泊程しか行けぬという状況で、渡航費、滞在費に悩んでいたところ給付を決定いただいたこと、熱心で東京へ行くことができました。そして嬉しいことに面接を受けたところから「一緒に働きたい」といふと連絡をいただくこともできました。給付がいたるに付いて面接対策に集中できたおかげだと思っております。私も、両親もとても感謝しています。

私が、職に就いた際に、私のような境遇の人やお金のことで夢をあきらめようとする人を助けることを願って、積極的に寄付していきたいです。

ありがとうございます。心から感謝しています。

### 【支援機関からの声】



この度は、ゆめ・みらい基金の決定にありがとうございます。ごさいました。

国家公務員になるという夢に向かい、専門学校へ通っていましたが、試験に伴う旅費やホテル代の工面が出来ず諦めかけていました。今回、ゆめ・みらい基金を活用し、無事に国家公務員にも合格し、夢の一步を踏み出すことが出来ました。

本人の声もとても明るく、嬉しくなりました。ありがとうございます。ごさいました。

## 未来をあきらめない子どもを応援

## 【学用品、学校の支度金を支援】

### 【支援を受けた方からの声】



この度は、ゆめ・みらい基金の存在を初めて知り、活用させて頂きました。本当にありがとうございます。数年前に離婚し、子供たちに不慣れな思いをさせてしまい、学費の果てには、私の自己都合で、上の子に高校を卒業を機に働いて欲しいと、懇願しました。今思えば、子供の可能性を否定した様で、あの時の自分は情けなななと思います。でも、今は自分の未来を諦めませんでした。自分で奨学金の申請をし、或自ら専門学校と決めて、奨学金合格致した学費等は、奨学金でカバーはります。入学支度金や一人の力では準備出来ず困っていた事を知り申請した次第であります。お陰様で子供も喜んでくれる顔を見ると、あの時の私は何と愚かだったのだろうと思いました。今は、出来ません。けれども、私も応援させていただきます。沖縄から子供の貧困をなくすまで、いつか願って居ます。

### 【支援を受けた方からの声】



ゆめ・みらい基金により、子供の就学支度金を支援していただき、心から感謝の思いで一杯です。支度金が用意できなかった時に陥った時は、子供へ申し訳ないというおもいで涙しかできませんでした。そんな中基金により、手を差し伸べていただいたことで、心も溢れ、未来へむけて子供と共に歩んでいく勇気ももつきました。

ありがとうございます。ごさいました。

## 子どものために頑張る母子世帯への支援

## 【生活費用の支援】

### 【支援を受けた方からの声】



私は7人の子を持つシングルマザーです。

今回、ゆめ・みらい基金の支援を決定して頂きありがとうございます。毎月、仕事を頑張って生計を維持してきましたが、いろいろの不運が重なって、仕事ができず、大変な状況でした。

そんな時にこのゆめ・みらい基金の事を知り、支給して頂き、未払いだったものを支払うことが出来ました。

とても助かりました。

おれにもできると思っていたので決定したと聞いた時は、とても嬉しかったです。

これからは不測の事態にも対応できるように頑張っていきます。本当にありがとうございます。

### 【支援機関からの声】



この度は、ゆめ・みらい基金を支給頂きました。誠にありがとうございます。

相談者の方は普段からパートかアルバイトで稼ぐシングルマザーで、お子さんが不慮の事故にあつて、ご本人も思いもよらない出来事だ、どうしても働くことができない時期があり、その時にできていた滞納を、今回の給付で解消することができました。

これまでもこれからも、彼女の人生は山あり谷ありだとは思いますが、今回受けた支援のあつたかみをお忘れず、乗りこえてほしいし、私たちがサポートしていきます。と思っています。

## 子どもの笑顔を守りたい母子世帯への支援

## 【生活の立て直し費用を支援】

### 【支援を受けた方からの声】



この度は、ゆめ・みらい基金の支給を決定して頂きありがとうございます。

私達は、母子3人4人家族です。上のふたりは高校生で、下は中学生です。何となく出費が多く、パートで働くには、生活費、アパート家賃等のお金をやりくりする事が難しくなりパートの収入はどのようにも厳しい状況でした。子供達も我慢ばかりさせてきて、本当にこれはいけななと思ひ相談に行きました。

家庭の話をすると、はじめはイヤでしたが、相談員さんが話を聞いたので、いろいろ丁寧に対応して頂きました。心よりお礼申し上げます。本当に良かったと思っています。

子供達も私も気持ちに余裕が持てて来たとあって本当に感謝しています。ありがとうございます。

これからも一生懸命がんばっていきます。

### 【支援機関からの声】



この度は、ゆめ・みらい基金の給付決定ありがとうございます。相談者は夫を亡くされ、一人で子ども達を育てていました。支援してくれる親族の住む地域に引越しをしたことでの他費用がかかってしまい、自転車操業状態に陥ってしまいました。

今回の給付があったおかげで諸々の滞納が解消され、なんとか家計を回しているようになりました。

まだ課題のある世帯ではありますが、以前よりも心の余裕が出て前向きに先のことが考えられるようになってきました。

相談者の自立に向けたお力添えに本当に感謝しています。

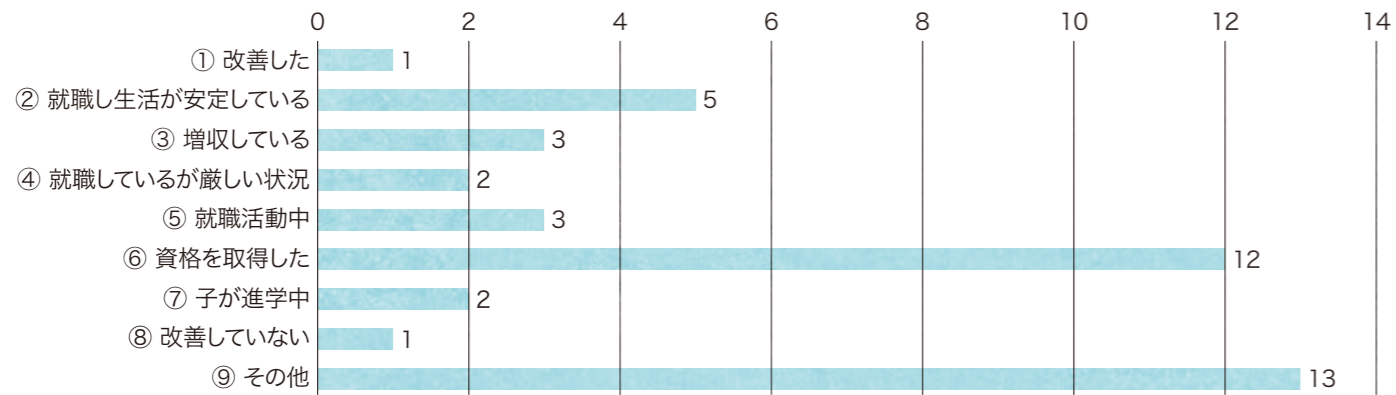
ありがとうございます。



# 「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」組織的支援機関向け アンケートより皆様からの声

※一部抜粋、原文のまま掲載

## ① 活用前後で自立に向けて改善しましたか？



## ② 「その他」と回答した方の状況

### 【学びの継続】

- ◆受験料の支払いができ専門学校の入学が決定した。
- ◆入学準備金に充てることができました。
- ◆専門学校への進学の準備が整った。
- ◆子が進学し通学中(制服・オムツ・ミルク代等)、ギリギリではあるが、学費を支払う見立てができた。
- ◆通信制高校に在学しているが学費の支払いが遅れ気味で退学の危機になったが、この基金を活用することで無事に学費が完納でき、1年間のカリキュラムを履修することができた。また支援拒否があった保護者も「相談することで助けてもらえる」「相談することで解決の糸口が見つかる」という実体験を重ね、今では自ら相談にくることや家計管理にも意欲的になり、親子関係も良好になってきた。そして次年度の学費について相談があり、支払い計画など行うようになっていく。とても改善した世帯である。
- ◆大学4年次の学費を支払い、就学継続できている。

### 【資格取得】

- ◆筆記試験は合格できた。

### 【就職活動】

- ◆就職して生活が安定している、子どもも学校へ行き渋りもなくなり、本人も転職活動に集中することができている。
- ◆就職活動中、母は就職活動に向き合うキッカケとなり、子は少しずつ登校。
- ◆就職内定。急な世帯変動に対応でき子の状態が安定している。
- ◆育児中、仕事復帰に向けて保育園申請等調整中。

### 【参照:「改善していない」と回答した方の現状や支援状況】

- ◆ゆめ・みらい基金を活用して勉強にバイトに頑張っていました。ももとの家庭環境の問題もあり、本人の気持ちも落ちてしまい、頑張り切れない状況が続いている状態です。高校卒業したいという気持ちはありつつ現実に向き合えてません。

## ゆめ・みらい基金を活用した当事者の声 ※アンケートより一部抜粋

### 【学びの継続】

- ◆学校で使うタブレットを購入できず、学校への行き渋りもあったが今は毎日楽しそうに過ごしている。購入できて本当に良かったと嬉しそうに話していたそうです。
- ◆基金のおかげで学費を支払うことができ、除籍のおそれがなくなったことから安心して授業や就職活動に取り組むことが出来ました。夏休み中の活動で就職内定をもらえました。

### 【入学・進学】

- ◆専門学校への入学準備ができたため、なんの不安もなく入学式に出られますと話していました。子どもにとって、新しい環境への適応はただでさえ精神的にも身体的にも負担がかかるので、それを少しでも軽減できたことが、母親にとってもよい影響があったと感じています。
- ◆子どものために何かできることがあればしてあげたい。これ以上働く、ということも難しかったので、基金があって本人の受験もできた。本当にありがたい。

### 【職業高校の資格取得】

- ◆資格のお金は自分で捻出するのが約束だったので、アルバイトを

- 頑張っていたのですが、今回、支援を頂いて本当に良かったです。
- ◆資格取得を応援してくれる大人がいることを知りました。講習会は大変だったけど資格が取れて良かったと思う。
- ◆ゆめ・みらい基金の対象なので援助を受けて、資質・能力を伸ばそうと言われた。
- ◆こういった基金を知ることができてより資格試験への意欲が高まりました。
- ◆支援して頂いたので、絶対合格しようという気持ちになった。
- ◆両親が離婚して少し経済状況が厳しくなっていたので、とてもありがたかった。

### 【生活の安定に向けて】

- ◆大きな額のゆめ・みらい基金を貰う事が出来、無事アパートの電気やガス、水道も復旧し、家賃も支払い、アパートに戻る事も出来ました。子ども達も住み慣れた自宅でのびのびと生活出来ています。アルバイトも頑張って継続して、子ども達が欲しいものを買ってあげられるようにしていきたいです。
- ◆家賃の支払いができず、追い詰められていたため助かりましたと喜んでいました。今は就職も決まり生活も安定しているため、本人も余裕がでたら寄付をさせていただきたいと話していました。

- ◆早く自立して、お世話になった分恩返しができる様にしたいとお話しされておりました。

### 【ライフイベントにおける不安の軽減】

- ◆入院費が払えたことで、どうにもならない状況を脱すことができました。現在は夫の収入と、市町村からの祝い金、傷病手当金で何とか暮らせている。

## ゆめ・みらい基金を活用して、支援機関としての意見や感じたことをご記入ください

### 【学習継続の支援】

- ◆子どもが学校で使うタブレットを購入できず、学校側からも早期の購入を求められていましたが金銭的にも購入が難しい状況でした。子どもも学校へ行き渋りがあり心配でしたが、ゆめ・みらい基金を活用して今は毎日登校することもできていると聞き安心しました。本人も増収に向け転職活動に集中して取り組むことができています。今回は活用させていただき本当にありがとうございました。
- ◆相談者は大学4年次在籍中ですが、当初は学費が払えないことで除籍処分が迫っており、ひどく落ち込んでいて授業にも専念できない状態でした。ゆめ・みらい基金を活用し、学費の一部を支援してもらったことで、学業だけでなく、就職活動にも取り組むことができ、就職内定となりました。両親は生活保護世帯で、大学除籍や卒業時の就職状況によっては負の連鎖になっていたかもしれません。みらいのある若者の自立につながる支援は社会にとっても意義のあるものだと思います。本当にありがとうございました。

### 【職業高校の資格取得支援】

- ◆活用したほとんどの生徒の学習態度が良くなり、さらに今後の学校生活や進路活動に良い影響があった。
- ◆経済的な理由で資格にチャレンジできない生徒が多くいる中、基金を活用して資格を取得することで自信をつけて前向きになる生徒も見られたので、非常にありがたく感じている。
- ◆家庭的にもあまりめぐるまわらず、勉強が苦手な生徒で何かと注意されることが多い生徒ですが、素直でいい生徒でした。その生徒の目に見えるわかりやすい形で支援ができて、本人が大人に対する信頼が芽生えたことが担任としてとてもうれしかったです。本当にありがとうございました！
- ◆検定料が高くて受験を迷っていましたが、支援していただいたことで絶対に受かるという気持ちにもなりました。

### 【生活安定化への支援、ライフイベントにおける経済的負担の軽減】

- ◆金銭的な課題において急務を要する際の利用について、とても有効な制度だと感じる

- ◆滞納総額が高額で、相談員も途方に暮れてしまいそうでしたが、ゆめ・みらい基金で調整していただき、滞納を支払い住んでいたアパートに戻る事が出来ました。調整していただき、とても助かりました。事務局のみなさま、関係者の方々に感謝申し上げます。

### 【公的支援の隙間を補う基金の活用】

- ◆給付支援は需要が高く、他の支援にもつながりやすくなると感じる。
- ◆利用出来る支援が無く、困っていたところ、決定していただきました。それにより、滞納している分を支払い、退去することなく、支援を継続する事ができています。本当にありがたかったです。

### 【基金の意義】

- ◆今回の対象者に限らず、この基金があることで、経済的なことであきらめることなく実現できる夢や目標に近づくことができる良い制度だと思いました。
- ◆行政の手の行き届かないところを支援していただき、大変感謝しています。切羽詰まった相談者に、「ゆめ・みらい基金があるよ」と話せることに、とても心強さを感じています。子どもや若い方、可能性が無限大な世帯への支援は、私たちとしても惜しみなくしていきたいです。
- ◆あくまでも対象家庭の足りない分を支援することで、やりすぎず、自立に向かえるような支援ができたと思う。また行政ではできない給付支援だが、対象者との信頼関係構築にも寄与する結果となり、今後の支援が行い易くなった。
- ◆経済的問題で子供の未来を塞いではいけなく常に思っていたのですが、この制度はまさにそれを解決する素晴らしい制度だと思います。
- ◆このケースについては、色々な相談をしながら対応して頂き、ありがとうございました。難しい支援の状況ではありましたが、色々な方々のご協力を得てとてもいい方向に進んでいます。お金の支援は必要ですが、どこからどこまでをという線引きも難しいことも現状ですが、「生きたお金」として子ども達の未来を照らす社会資源としてこれからもあり続けて欲しいと思っています。子ども達が夢をあきらめない!を応援していきたいと思っています。

## ゆめ・みらい基金に関してのご意見やご要望など

### 【公的支援の隙間を補う基金】

- ◆公的な制度でも支援が受けられない方に対して、給付や貸付の相談ができるのはとてもありがたいです。
- ◆こんな制度があることを、自分もこれから困っている人に伝えたい。そして、提供できる側になりたい。

### 【学習継続のための支援】

- ◆専門高校に通う生徒にとっては、非常に有意義なものであると感じています。資格取得から進路意識の高揚につながられる様に今後も活用したいと思います。
- ◆経済的に困っている生徒は、声を上げないだけで多々います。引き続き、その子達の助けになってほしいと切に思います。大変だとは思いますがよろしくお願いします！

- ◆いつもゆめ・みらい基金には大変お世話になっています。この制度があることで、もしかしたら、学校を辞めないといけなくも、休学しないといけなくも、などの方々の大きな助けになっている存在だと思います。できれば金額の上限額がもう少し高いとうれしいです。いつも本当に毎回ありがとうございます。

### 【運営・その他について】

- ◆財源があると思うので、活用の際には有効的な支援のひとつとして提供できるようにしていきたい。
- ◆毎回、早急なご対応ありがとうございます。困窮状態にある相談者やその子どもたちの自立に向けての支援のひとつである「ゆめ・みらい基金」は大変重要だと感じます。今後ともよろしく願い致します。



## さまざまなアプローチによる支援の取り組み

ゆめ・みらい基金では個別の支援だけでなく、数多くの世帯・子ども達にアプローチするための取り組みを行っています。内容は、食糧品支援の他、「生理の貧困」解消に向けた支援、高等学校の資格試験受験費用値上げに向けた支援など多岐に渡りました。

### 食品・物品支援

開催時期	実施内容	配布先	配布内容	支援額
4月	日用品支援	沖縄県教職員組合	●生理用品	998,982円
8月～10月	食糧支援 日用品支援	生活困窮窓口、母子支援機関等 ●県内19機関 ●離島2機関	●お米 ●レトルト食品 ●生理用品等の日用品	984,295円
12月	食糧支援	生活困窮窓口、母子支援機関等 ●県内19機関 ●離島2機関	●お米	1,096,589円

#### 支援機関から、感謝の声

- ★生活のゆとりや家計負担軽減の一助となり、大変喜ばれております。
- ★物価上昇が続くなか、お米は本当に大変ありがたく、支援者世帯も大変喜んで受け取っていました。



### 高等学校の資格取得受験に向けた支援

#### 【課題】

- 技能検定（実技試験）の受験料の値上げと高額な技能試験へのチャレンジ
- 離島地区高校において本島開催の資格試験受験を、家庭の経済状況などの事情により、諦める・ためらう生徒の存在

#### 【具体的な取り組み(2022年度より継続)】

- 職業高校を限定とした支援を、普通高校（職業学科、専門学科設置高校）への支援を含め対象拡大を継続
- 資格取得受験費用の支援を、1件あたりの上限3万円から5万円への引き上げを継続
- 離島地区高校において、本島開催の資格試験に限り、航空運賃・宿泊費（上限3万円）の支援を継続

#### 【2023年度支援実績】

- 給付金額 3,737,990円（2022年度2,250,287円、前年比166%）
- 申請件数 166件（2022年度103件、前年比161%）

#### 【基金を活用した生徒からの声 ※アンケートより一部抜粋】

- 資格取得を応援してくれる大人がいることを知りました。講習会は大変だったけど資格が取れてよかったと思う。

#### 【基金を活用した学校からの声 ※アンケートより一部抜粋】

- 経済的な理由で資格にチャレンジできない生徒が多くいる中、基金を活用して資格を取得することで自信をつけて前向きになる生徒も見られたので、非常にありがたく感じている。

### 「生理の貧困」解消に向けた協同取り組み

コロナ禍で顕在化した「生理の貧困」という社会課題の解消に向けた一助として、公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会、沖縄県教職員組合（以下、「沖教組」）、沖縄県労働金庫との三者の協同で、「生理の貧困」解消に向けた取り組みを2022年6月から開始しました。

学校現場に専門性を有する沖教組と連携し、生理用品の入手に困難を抱える児童・生徒へ「吸水サニタリーショーツ」を無償配布することで、生理用品の調達頻度や、それに係る精神的負担、経済的負担の軽減につなげます。

#### 1 取り組み趣旨

- ①コロナ禍で顕在化した「生理の貧困」という社会課題に対し、会員団体等との協同で解消に向けた取り組みを行う。
- ②一般的な生理用品（使い捨て）の配布は広がりつつある中で、「吸水サニタリーショーツ」という選択肢を組み合わせることで、生理用品の調達頻度やそれに係る精神的負担、経済的負担の軽減につなげる。
- ③SDGsの観点からも使い捨て生理用品のゴミ排出削減の一助とし、環境へ配慮した取り組みとする。

#### 2 具体的な取り組み

- 【名称】 沖教組「サニタリーショーツ」無償配付制度
- 【期間】 2024年7月19日～2025年3月31日
- 【配布対象】 主に経済的な理由で生理用品の購入が難しいと思われる児童・生徒  
※対象者の判断は養護教諭、またはスクールソーシャルワーカーが行います。
- 【配布商品】 「サニタリーショーツ」（小学生向け789枚、中学生向け150枚）（総額830,412円）  
※昨年度の在庫数やニーズを勘案・調整の上、対応しています。



#### 3 先生方からの声

今回、無償配布していただいたショーツは、SSWと相談し生活保護世帯を中心に貧困家庭へナプキンと一緒に配布しました。対象となる生徒の特徴ですが、保健室へ入室することはなく、子ども自ら声をあげられない生徒が多いように感じます。不登校の生徒へ担任が家庭訪問し、こちらを無償で配布することで接触することができたご家庭もあり、保護者より「とても助かります」と感謝の言葉を頂きました。継続して、ショーツやナプキン配布がきっかけとなり学校と繋がっている生徒もおり、今後とも継続して頂けたらとても嬉しいです。

給水サニタリーショーツの無償配布を誠にありがとうございました。

家庭環境が複雑な生徒に渡すことができ、本人もとても喜んで使っております。

私たちSSWもこの配布をきっかけに、より児童・生徒の事情をくわしく聞くことができるよい機会だと思います。

SSW・・・スクールソーシャルワーカー



# 2023年度「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」収支報告

(2023年4月1日～2024年3月31日)

## 基金の残高

### 【収入】

項目	金額	内容
前期繰越金	27,118,858円	
団体寄付金	4,108,247円	各労働組合様より
個人寄付金	5,884,800円	0150 ゆめ・みらい運動(定額自動寄付)等
ろうきん社会貢献寄付商品拠出金	1,507,800円	
ろうきん 自動機利用寄付制度	774,630円	
ろうきん 感謝祭寄付金	1,100,000円	
こくみん共済coop 沖縄推進本部 社会貢献寄付商品拠出金	1,353,400円	
こくみん共済coop 指定整備工場沖縄県協議会	1,059,400円	各指定整備工場の車検入庫分
合計	42,907,135円	

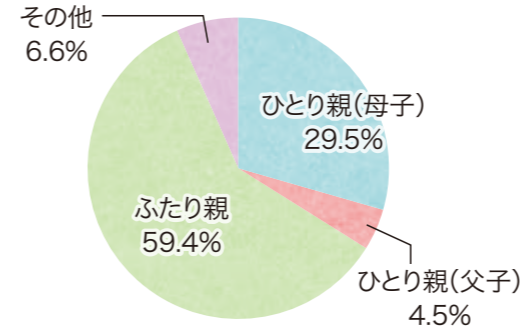
### 【支出】

項目(使途別)	金額	件数	内容
①移動手段	292,880円	5件	ガソリン代、車検代、バス通学費
②通信手段	0円	0件	
③資格取得	59,000円	1件	宅建資格登録費用
④就職活動支援	112,000円	1件	東京での面接費用
⑤就労開始・初期	70,180円	1件	電動アシスト自転車
⑥生活安定化	2,881,354円	31件	滞納している光熱費
⑦子育てと仕事の両立	0円	0件	
⑧子どもへの支援	2,008,940円	31件	子の進学に伴う物品(教科書、制服、ジャージ等)
⑨若者への自立支援	538,771円	9件	分納で収める学費、大学就学継続費(校納金)
⑩就学と子育ての両立	589,060円	6件	子の一時預かり
⑪職業高校・資格試験	3,737,990円	166件	車両系建設機械、フォークリフト、溶接技能等
⑫その他	0円	0件	
⑬移動手段(貸出)	0円	1件	自転車
⑭通信手段(貸出)	925,980円	12件	Wi-Fiルーター使用料
⑮パソコン貸出支援	1,046,265円	6件	ノートパソコンリース
⑯学習教材貸出支援	0円	0件	
⑰コロナ・物価高による緊急食糧支援	3,079,866円		支援機関へ米・各種食糧品・生理用品の配布 ※10万円を予算とし、世帯状況に応じたオーダーメイド型物品支援
小計	15,342,286円		①～⑰258件(244名)
(その他)			
消耗品費	353円		ウェットティッシュ
通信運搬費・燃料交通費	20,900円		切手代
支払い手数料	7,315円		振込手数料
会議費	20,000円		基金運営委員報酬・謝金
租税公課	400円		収入印紙
委託費	1,419,000円		サイト制作費
小計	1,467,968円		
合計	16,810,254円		

### 【収支計】

収入計	42,907,135円
支出計	16,810,254円
繰越金額	26,096,881円

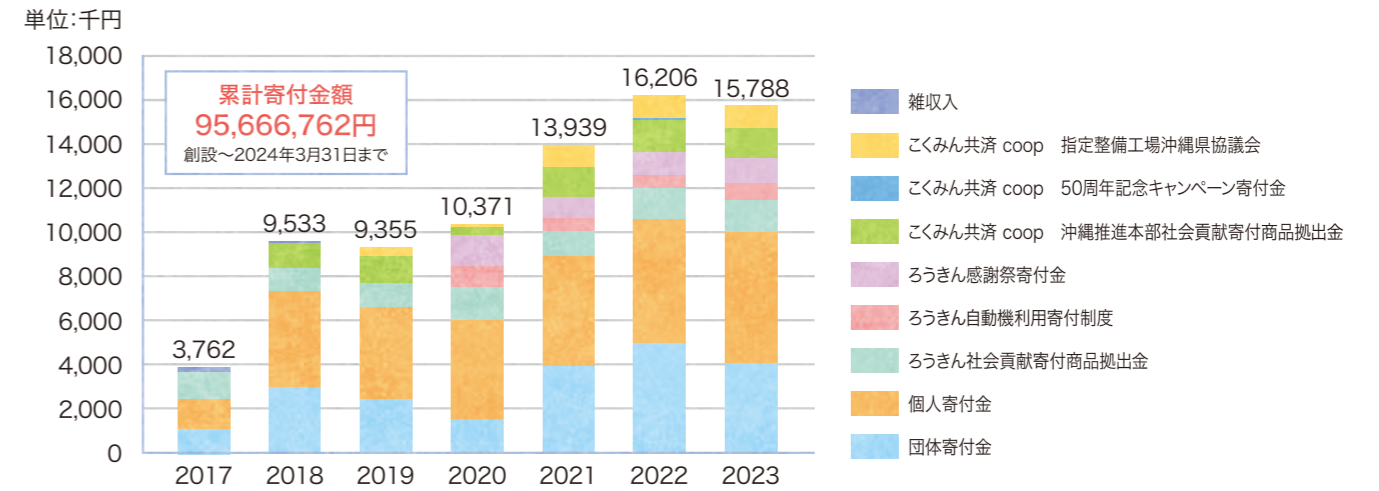
## 申請者世帯別割合



## 主な申請機関

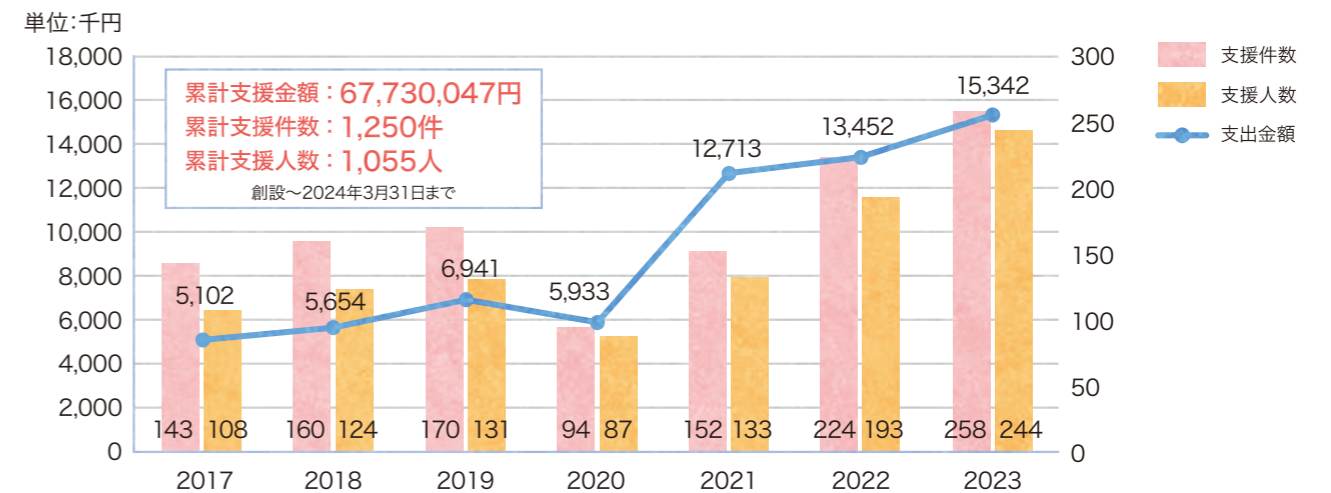
- 生活困窮者自立支援事業(離島含む市町村)
- 高教組(各学校の先生方)
- 社会福祉協議会
- 母子生活支援施設
- 労福協自主事業
- 離島を含む各市町村窓口

## 収入の推移



多くの方がゆめ・みらい基金に賛同していただいていることがわかります。事務局として、ろうきん地区推進委員会等寄付団体へ、寄付金の活用事例報告を積極的に行いました。想いのこもった寄付金が生きたお金として活用されていると知ること、継続的な支援、新たな支援に繋がっていると考えます。

## 支出の推移



2023年度の支援の特徴として、「職業高校・資格試験」が増加傾向にあり、技能検定(実技試験)の減免措置対象の縮小がその背景にあるとうかがえます。また「世帯形態」では、「ふたり親」が増加しており、物価高による家計への影響などが推察されます。

生活安定化における支援において、新型コロナウイルスによる行動制限の解除によりコロナ禍が落ち着いた一方、関連支援策の終了により生活への余波は未だ継続、また物価高の影響も推察され、生活の立て直しや自立の見込みが厳しい困窮世帯の現状がうかがえます。



# 労働者福祉事業をつうじた社会貢献

●本取り組みによる寄付金の贈呈については2024年9月以降に予定しております。

## ろうきんの取り組み

### ◆ 社会貢献寄付商品による基金の安定運営支援

ろうきんでは、ご利用いただいたお客さまの笑顔が、同じ働く仲間や、その大切な人の笑顔につながるよう、社会貢献寄付商品を選定し基金の安定運営を支援しています。2023年度につきましては、下記の社会貢献寄付商品の新規取扱1件につき200円を(ろうきん)が負担し、総額1,707,000円(8,535件)の寄付金を拠出します。2016年度からの累計で、10,542,200円の寄付金を拠出し、基金の安定運営を支援しています。

対象商品 (新規取扱1件につき200円)	2023年度 新規取扱件数
財形預金 (一般・住宅・年金)	1,390件
エース預金	648件
福祉ローン	32件
教育ローン (証書貸付・カード型)	996件
自動車ローン	2,077件
カードローン (マイプラン・給振カードローン)	3,122件
iDeCo (個人型確定拠出年金)	270件
合計	8,535件

社会貢献寄付商品をご契約いただいたみなさまに対し、メッセージカード入りのポケットティッシュをお渡しし、感謝の意を伝える取り組みを行っています。

また、その際には「(ろうきん)」を利用することで、誰でも社会貢献活動に参画できることや1口50円から始められる定額自動寄付(0150ゆめ・みらい運動)について説明し、福祉金融機関として、さらなる支援の輪・共助の輪を広げてまいります。



## こくみん共済 coop (全労済) 沖縄推進本部の取り組み

### ◆ 共済商品利用、こくみん共済 coop <全労済> 指定整備工場と連携した安定運営支援

すべての共済商品(慶弔共済、自賠責共済を除く)の新規契約件数に対して1件あたり100円の寄付金を実施しており、2023年度の寄付金は1,255,200円となりました。

また、こくみん共済 coop (全労済)指定整備工場沖縄県協議会の各指定整備工場では、組合員の年間車検入庫台数に応じた寄付を行っております。2023年度は1台あたり200円、総額1,108,000円となりました。

※こくみん共済 coop (全労済)指定整備工場については、P15をご覧ください。

### 対象商品例

こくみん共済	総合医療共済	せいめい共済
マイカー共済	住まいる共済	火災共済・自然災害共済
交通災害共済	団体生命共済	新団体年金共済

# 子どもたちに笑顔をひろげたい!

私たち自動車整備事業者は、この基金活動の趣旨に賛同し2019年度から支援を行っています。2023年度は、皆さまからのご協力により、各指定整備工場への寄付金対象となった車検入庫台数が5千台を超え、100万円を超える金額を寄付することができました。私たちの自動車整備業界は、自動車の車検・点検・修理などをとおして車両の安全性を高めることによって、地域社会の安全に寄与しています。

そして、この基金活動を支援することによって、沖縄県内の子ども達が「ゆめ」をあきらめない安心して暮らせる、もう一つの社会づくりの一助になれば幸いです。

引き続き、組合員の皆さまには、指定整備工場への車検入庫へのご協力をお願い申し上げます。



沖縄県指定整備工場協議会  
会長 金城 宏

お見積り依頼は  
こちらから



沖縄県内の「こくみん共済 coop (全労済) 指定整備工場」は、車検入庫1台あたり200円を子どもたちの未来のために寄付します。



こくみん共済 coop  
公式キャラクター  
ビットくん

## 車検をするたびに、未来の子どもたちに200円の贈り物!

### 預けて安心、こくみん共済 coop (全労済) の指定整備工場ネットワーク

- |   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| <p><b>名護市</b> (株)北部自動車工業 (マツダオートザム北部) 〒905-0006 名護市宇茂佐1607 ☎ 0980-52-0393 スーパーホテル信号を屋敷向け500m左</p> | <p><b>西原町</b> (同) 当山自動車販売 〒903-0129 中頭郡西原町千原58-1 ☎ 098-946-6468 動物病院22時近く</p>                 | <p><b>与那原町</b> (有) 与那原自動車整備センター 〒901-1302 与那原町上与那原493-2 ☎ 098-945-8181 与那原警察署より那覇向け2つ目の信号を左へ100m</p> | <p><b>糸満市</b> 南部モータース 〒901-0303 糸満市兼城339-1 ☎ 098-994-6200 TSUTAYA糸満店2件隣</p>           |
| <p><b>読谷村</b> 喜友名自動車サービス 〒904-0322 読谷村波平1628 ☎ 098-958-4885 タウンプラザかねひで競合店信号をアリア向け100m右</p>        | <p><b>浦添市</b> (株)東日産自動車 車検のコバック浦添店 〒901-2125 浦添市西原6-1-6 ☎ 098-877-4003 キャンプキンザー仲西第1ゲート向かい</p> | <p><b>南風原町</b> (株)大橋自動車販売 〒901-1104 南風原町宮平345-1 ☎ 098-888-2411 イオン南風原店隣映画館道向かい</p>                   | <p><b>宮古島市</b> (株)エコ・ピット 〒906-0015 宮古島市平良字久員686-7 ☎ 0980-72-2045 ファミリーマート久員店隣</p>     |
| <p><b>嘉手納町</b> (有) ナカダ自動車商会 〒904-0205 嘉手納町字兼久370-1 ☎ 098-956-4602 ネーブルカテナ道向かい</p>                 | <p><b>浦添市</b> (株)ヒーロー 〒901-2101 浦添市西原6-1-6 ☎ 098-878-4444 和風亭浦西店ならび、浦西中道向かい</p>               | <p><b>豊見城市</b> 海邦オートサービス 〒901-0231 豊見城市字我那覇666番地 ☎ 098-987-1434 県道256号線沿い高速名地インター出入口近く</p>           | <p><b>石垣市</b> (株)ラッキー自動車商会 〒901-0417 八重瀬町外間169-1 ☎ 098-998-8600 南部徳洲会病院ならび</p>        |
| <p><b>うるま市</b> 比嘉自動車整備工場 〒904-2224 うるま市大田500 ☎ 098-973-5407 うるま警察署ならび向かい</p>                      | <p><b>北中城村</b> 照屋自動車整備工場 〒901-2304 北中城村屋原226 ☎ 098-932-0147 ライカム交差点から普天間向け150m左</p>           | <p><b>南城市</b> (有) 久茂地オートサービス 〒900-0015 那覇市久茂地2-24-1 ☎ 098-861-7482 ゆいレール美栄橋駅北口</p>                   | <p><b>石垣市</b> ロータス宮良自動車 〒907-0004 石垣市登野城869-5 ☎ 0980-82-2216 「あご木」斜め向かい</p>           |
| <p><b>沖縄市</b> 宮平自動車整備工場 〒904-0006 沖縄市八重島2-12-17 ☎ 098-937-9496 市民会館近く、中部観光バス左隣</p>                | <p><b>宜野湾市</b> 長浜モーター(有) 〒901-2205 宜野湾市赤道1-4-2 ☎ 098-892-3719 宜野湾自動車学校から普天間神宮向け300m左</p>      | <p><b>南城市</b> (有) 愛地モータース 〒901-0617 南城市玉城字愛地362-1 ☎ 098-949-7641 稲嶺十字路を船越小学校向け1.5km先右</p>            | <p><b>石垣市</b> タイヤハウス マルキュー 〒907-0004 石垣市登野城869-1 ☎ 0980-87-5809 タウンプラザかねひで空港向け50m</p> |
| <p><b>北中城村</b> 照屋自動車整備工場 〒901-2304 北中城村屋原226 ☎ 098-932-0147 ライカム交差点から普天間向け150m左</p>               | <p><b>宜野湾市</b> 長浜モーター(有) 〒901-2205 宜野湾市赤道1-4-2 ☎ 098-892-3719 宜野湾自動車学校から普天間神宮向け300m左</p>      | <p><b>南城市</b> (有) 愛地モータース 〒901-0617 南城市玉城字愛地362-1 ☎ 098-949-7641 稲嶺十字路を船越小学校向け1.5km先右</p>            | <p><b>石垣市</b> タイヤハウス マルキュー 真栄里店 〒907-0002 石垣市真栄里448-1 ☎ 0980-87-7919 八重山保健所西隣</p>     |

車検整備を受けられる際には、「こくみん共済 coopの組合員です」とお申し出ください。

●車検は1ヵ月前から受けられます。●電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いにご注意ください。



**お父さん、お母さんが笑顔じゃないと、子どもたちを笑顔にできない**



**ゆめ・みらい基金による支援を受けられた方へ**

ゆめ・みらい基金は、仕事や子育てに励みながらも困難を抱えて生活している家庭への支援として「子どもたちの夢と未来を支えたい」「働く仲間を働く仲間の手で支えたい」といった働く仲間たちの想いがつまった基金です。

ゆめ・みらい基金での給付と関わっている支援者のサポートを組み合わせることで「働くこと」や「安定した生活が得られ」、子どもたちの「ゆめ・みらい」への1歩につながっていきます。そして、支援を受けた方の生活が安定し「次は支える側へ」という支援の循環を生み出すことが、同じように困難を抱える方を支える“心と心をつなぐ連帯の力”となります。ぜひ、本冊に掲載されている0150運動(定額自動寄付)やくろうきん・くこくみん共済coop)の取り組みを読んでいただき、出来る範囲で“心と心をつなぐ”共助拡大の運動にご参画ください。



一般社団法人沖縄全通共済会より贈呈式



NTT退職者会より贈呈式



沖縄県労働金庫、くこくみん共済coop 沖縄推進本部、くこくみん共済coop 指定整備工場沖縄県協議会より贈呈式

**基金を支援しているみなさまへ**

はじめに0150ゆめ・みらい運動への参画をはじめ、日頃より支えてくださっている皆様に心より感謝申し上げます。皆様からの心のこもったご支援が、多くの困難な状況の中にいる方々の生活の改善に繋がっています。皆様一人ひとりのできる範囲の協力が、大きな力になり、子ども達の自立への一助となっています。

「子どもは、沖縄の次世代を担う宝です。」

運営事務局として、皆様の想いのこもった本基金を大切に活用し、子どもたちが辛い環境で多くのことを諦めることが無い社会、誰もが夢や希望を持ち、みらいへの可能性を広げられる社会となるよう取り組んでまいります。

今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

基金運営事務局 (公財)沖縄県労働者福祉基金協会

**2022年度団体寄付一覧(45団体)**

- 北部労福協
- 全駐労沖縄地区本部
- くこくみん共済 coop 沖縄推進本部
- くこくみん共済 coop 指定整備工場沖縄県協議会
- 連合沖縄那覇・南部地域協議会
- 北部地区労働組合協議会
- くこくみん共済 coop 沖縄推進本部地区推進委員会
- 全日本港湾労働組合沖縄地方本部
- 那覇市職員労働組合
- 那覇市会計年度任用職員等労働組合
- 沖縄県関係職員連合労働組合
- 一般社団法人沖縄全通共済会
- 沖縄県労働金庫
- 労金北部地区推進委員会
- 運輸労連沖縄県連合会
- 福)大宜味村社会福祉協議会
- 労金八重山地区推進委員会
- 沖縄県勤労者互助会
- 名護市社会福祉協議会互助会
- 琉球セメント労働組合
- 中村敦司法書士事務所互助会
- 沖縄県教職員組合国頭支部
- 沖縄市職員労働組合
- 沖縄電力生活協同組合
- 北谷町職員労働組合
- 読谷村職員労働組合
- 沖縄電力総連
- 沖縄県教職員組合島尻支部
- ホクトサービス労働組合
- 沖縄県教職員組合那覇支部
- 沖縄県教職員組合
- ダブルツリーヒルトン那覇首里城労働組合
- (公財)沖縄中部勤労者福祉サービスセンター
- 全糖労北部製糖支部
- 全糖労久米島製糖支部
- 沖縄食糧労働組合
- 沖縄プラント工業労働組合
- 全日本たばこ産業労働組合沖縄支部
- ニライ消防職員協議会
- 全日本国立医療労働組合沖縄地区協議会
- 沖縄都市モノレール労働組合
- 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合
- 沖縄ヤマト運輸労働組合
- 全駐労沖縄地区本部退職者の会
- 沖縄県職員退職者の会

**2023年度 団体寄付一覧(50団体)**

- 中村敦司法書士事務所互助会
- 沖縄電力生活協同組合
- 北部地区労働組合協議会

- 那覇市職員労働組合
- 那覇市会計年度任用職員等労働組合
- くこくみん共済 coop 沖縄推進本部
- くこくみん共済 coop 指定整備工場沖縄県協議会
- 全日本港湾労働組合沖縄地方本部
- 沖縄県労働金庫
- 読谷村職員労働組合
- 北谷町職員労働組合
- 運輸労連沖縄県連合会
- 大宜味村社会福祉協議会職員互助会
- ろうきん県庁地区推進委員会
- ろうきん本店地区推進委員会
- 労金八重山地区推進委員会
- 沖教組国頭支部女性部
- 沖縄都市モノレール労働組合
- 琉球セメント労働組合
- 沖縄県教職員組合国頭支部
- 沖縄電力総連
- おきさん労働組合
- 全駐留軍労働組合沖縄地区本部
- ダブルツリーヒルトン那覇首里城労働組合
- 沖縄県教職員組合 合同支部
- 一般社団法人 沖縄全通共済会
- 全糖労北部製糖支部
- 沖縄県教職員組合島尻支部
- 沖縄県教職員組合
- 沖縄県職員退職者の会
- 沖縄県市町村職員共済組合職員労働組合
- 名護療育医療センター労働組合
- 株式会社 いしかわ文明堂
- 有限会社新京建設互助会
- 沖縄食糧労働組合
- (公財)沖縄中部勤労者福祉サービスセンター
- 沖縄プラント工業労働組合
- 嘉手納町職員労働組合
- 自治労うるま市職員労働組合
- 沖縄県教職員組合那覇支部
- シンパホールディングス株式会社
- 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合
- 沖縄明治乳業労働組合
- 全糖労久米島製糖支部
- NTT労働組合退職者の会沖縄県支部協議会
- 全日本たばこ産業労働組合沖縄支部
- 沖縄市職員労働組合
- 全日本国立医療労働組合沖縄地区協議会
- 沖縄県勤労者互助会
- 沖縄ヤマト運輸労働組合

**2024年度 団体寄付一覧 7月末現在**

- 南西石油労働組合
- 琉球セメント労働組合
- 沖縄県教職員組合国頭支部

- 全駐留軍労働組合沖縄地区本部
- 沖縄県連合北部支部
- 労働者福祉中央協議会
- 沖縄電力生活協同組合

**定額自動寄付による支援団体**  
※団体名は口座名義で表示しています。2024年7月25日振替時点

- JP労組沖縄地方本部
- 私鉄沖縄県労働組合連合会
- 沖バス労組
- 沖縄県労働金庫労働組合
- 沖縄バス労働組合 共済事業部
- 沖縄電力労働組合
- 沖縄ブルーシール労組
- 県職連合 北部支部
- オリオンビール労働組合
- 高教組 北部支部
- 沖縄県職労宮古支部
- 全糖労宮糖支部
- 全糖労沖縄製糖支部
- 沖教組 宮古支部
- 竹富町職員労働組合
- 全沖縄製糖労働組合石垣島製糖支部
- 全港湾八重山部会
- JP労組八重山支部
- 沖縄電力労八重山分会
- 石垣市職員労働組合
- 自治労石垣市職労
- 沖縄県教職員組合八重山支部
- オキコ労働組合
- 自治労与那原町職労
- 八重山地区労金友の会
- 普天間地区ろうきん友の会
- やんばる麦の芽会
- 自治労連宮古島市職員労働組合
- 病院労組中部病院支部
- 西原町職員労働組合(一般)
- 沖縄県第一次産業関連労働組合連絡会
- 沖縄プラント工業労働組合
- 沖縄県労働金庫共済会
- 那覇市職労 水道支部
- 与那原地区ろうきん友の会
- 八重瀬町職員労働組合
- 司法書士法人想の樹
- 全労済労働組合九州支部沖縄分会
- NPO法人 街のえんがわ山桃
- イオン琉球労働組合

**支援団体(預り保育・場所提供)**

- NPO法人 ファミリーサポート・愛さん会
- 保育すけっと in ナハ
- 宜野湾ナザレン教会



自動車・バイクにかかる費用全般にご利用いただけます！

# ろうきん 自動車ローン 無担保



新車・中古車購入



マイカー関連諸費用



バイク購入



他行・他社からの借換

変動金利

- 無担保
- 最高1,000万円
- 最長10年

## 年1.0% ~ 年4.8%

※表示金利は2024年8月1日現在のものです。保証先を（一社）日本労働者信用基金協会とした場合です。  
 ※お客さまの加入形態やお取引内容に応じて、ご融資金利は異なります。  
 ※保証料は当金庫が負担します。

詳しくはこちら



こくみん共済 NEWS

# こくみん共済

4722Z001

個人定期生命共済・子ども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

子育て中のママやパパの声を  
取り入れた共済です。

子育てするママとパパを応援！

子ども保障タイプ

月々の掛金 **1,200円**

- ▶ 加入できる方 0歳～満17歳の健康な方
- ▶ 保障期間 最高満18歳の契約満了日まで保障

子育て世帯をサポート！

子ども保障タイプにご加入いただいた方が専用ホームページからご利用いただけるサポートサービスです。

育児のお悩みから進路相談まで、子育て・教育のエキスパートがメールで直接お答えします。

相談無料

こくみん共済 子育て相談室

お子さまの勉強

ママ・パパの育児

なぜ？なに？相談 学習相談 進路相談 集団生活でのトラブル 妊娠・出産 離乳食のアドバイス

相談スタッフ：大学講師、予備校講師など  
 相談スタッフ：保育士、看護師など

専用のホームページアドレスは、ご加入後、共済契約証書送付時にご案内します。

▼保障内容

入院保障 日額 **10,000円**  
 ・交通事故、不慮の事故、病気等  
 ・入院時費用サポート共済金を含む  
 ・日帰り入院も保障  
 ・1日目から最高365日分

ケガで通院したとき 日額 **2,000円**  
 ・交通事故、不慮の事故  
 ・1日目から最高90日分

骨折・腱の断裂、関節の脱臼をしたとき **5万円**  
 ・交通事故、不慮の事故

※ここに掲載されている内容は、共済商品の概要を掲載したものです。加入できる年齢・条件、詳しい保障内容などは「ホームページ」「リーフレット」にてご確認ください。こくみん共済 coop までお問い合わせください。

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会

沖縄推進本部 (沖縄県共済生活協同組合)

こくみん共済 coop 沖縄

検索



「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済協会の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

マルチゴウマル

## <0150 ゆめ・みらい運動!>にご参画をお願いします!

マルチゴウマル

<0150 ゆめ・みらい運動!>とは、「1人一口50円(月額)の寄付で、沖縄の子ども達の夢と未来を支えよう!」というもので、本基金を通じ、「子どもの貧困」とその根底にある「親の貧困」問題の改善・解決をめざす運動です。<ろうきん>の普通預金口座をお持ちの方なら「定額自動寄付」\*のお申し込みをいただくことで、どなたでもご参画いただけます。

2023年度は、<ろうきん>各地区推進委員会や友の会、労働団体の取り組みにより累計5,666,450円(2023年4月～2024年3月)の寄付がよせられ、2024年3月現在では「10,316口(月額515,800円)」のお申し込みをいただき、ついに目標の1万口を達成することができました。運動に参画いただきましたみなさまに、心より感謝申し上げます。

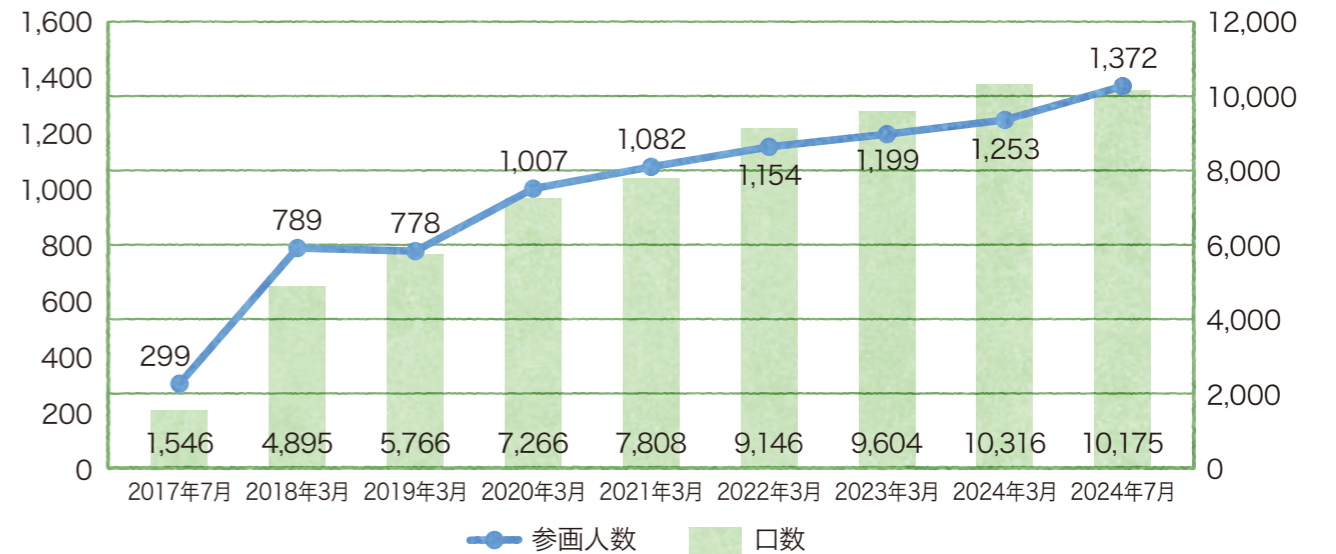
引き続き、<ろうきん>とくこみん共済 coop(全労済)沖縄推進本部では、基金の安定運営に向け「10,000口(月額50万円)」維持を目標に今後も運動を展開していきます。「10,000口」を維持することができれば、基金の安定運営が実現するだけでなく、会員や協力団体の意見・要望を叶えるカタチでの支援の拡充につなげることができると考えています。

\*「定額自動寄付システム」= 毎月ご希望の寄付額(1口50円とした定額)を、ご指定のろうきん口座から自動振替により基金へ寄付する制度。

目標の1万口達成しました!  
**目標 1万口維持!**  
 (月50万円・年間600万円)

1万口を維持することで、基金の安定運営と、  
 会員・協力団体の希望を踏まえた支援の拡充につなげよう!

単位:人



単位:口

### 各会員・協力団体構成員(組合員・共済会員等)への参画の呼びかけについて

「定額自動寄付システム」は、多くの方が無理なく(缶ジュース1本程度の節約で)参画できるように、一口あたりの申込み額を50円としました。また、「支えられた人が、支える側として参画しやすいように」という思いも込めた設定額としています。

引き続き多くの会員・協力団体の構成員のみなさまに「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」を知っていただき、「共助の輪」を広げる取り組みへご参画いただくため、各組織の定期大会(総会)議案書や機関誌へ基金の関連情報を掲載いただき、構成員のみなさまへ参画を呼びかけていただきますようお願いいたします。

(<沖縄ろうきん>・<こくみん共済 coop(全労済)沖縄推進本部>・<沖縄県労福協>)のホームページにも基金に関する情報を掲載しています。どうぞご活用ください。



# ろうきん こくみん共済 coop 定額自動寄付システムのご案内

# 働く仲間のゆめ・みらい基金

(この用紙は、コピーしてご利用いただくことも可能です。)

本用紙に必要事項を記入いただき、お近くのろうきんまでご提出ください。

ろうきんにて、ご希望の金額の登録をします。

お申込みいただいた内容にもとづき、ご希望の寄付金額の登録を行います。事務手続きのため、開始まで約1ヶ月程度かかることがあります。

お客様の口座から、口座振替を開始します。

お申込みいただいた内容で、ご寄付を開始します。振替日は25日です。25日がろうきんの休業日の場合は翌営業日になります。

### ■寄付金額等について

寄付金額設定は1回につき50円以上、50円単位でお願いします。  
寄付を終了する場合（ご辞退）は、窓口まで届出をお願いいたします。  
基金の継続的な運営支援にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

### ■口座振替手数料はろうきんが負担します。

通帳でご寄付内容をご確認ください。  
通帳には「ユメ ミライキキョ」<sup>TM</sup>と印字されます。

### ■領収書の発行は控えさせていただいております。

基金運営に係る経費を削減し、寄付金を最大限支援に活用するため、領収書の発行は控えさせていただいております。確定申告等に使用するため、領収書をご希望の方は、通信欄にその旨をご記入ください。

※なお、ご希望された方の領収書については、毎年2月に前年1年分を取りまとめ、送付させていただきます。

### ご辞退・(ご変更)は1ヶ月前にお届けください。

ご辞退や金額変更等は、届出をいただいてからろうきんの引落しが中止(変更)になるまで1ヶ月ほどかかります。お早めにお届けいただきますよう、お願いいたします。

## 「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」定額自動寄付申込書

お名前	フリガナ													
	郵便番号											おでんわ( )		
お住所	都道府県													
	ご寄付月	1回ごとのお引落金額 (50円以上、50円単位)					お引落回数	年間ご寄付金額						
		十	万	千	百	十	円		百	万	千	百	十	円
1	毎月							×	年12回	=				
通信欄(確定申告等に使用するため、「領収書」をご希望の方は、その旨ご記入ください。また、お申込みのきっかけや動機などについてもお聞かせください。)														



「働く仲間のゆめ・みらい基金」  
ろうきん こくみん共済 連合沖縄 沖縄県労協

キトリ線

## 預金口座振替依頼書 沖縄県労働金庫 御中 収納企業(団体)名 (公財)沖縄県労働者福祉基金協会

新規	本依頼書のとおり、私名義の指定預金口座から口座振替の方法により支払うこととしたいので、下記規定を確認のうえ依頼します。
変更	今般、都合により本依頼書のとおり変更しますのでお届けします。
解約	今般、都合により本依頼書のとおり解約しますのでお届けします。

収納企業(団体)名	(公財)沖縄県労働者福祉基金協会	金融機関届出印
フリガナ		
預金者名 (法人の場合はお印付のとおり代表者名も記入)		

金融機関名	沖縄県労働金庫	支店・出張所
預金種目	1. 普通(総合)	口座番号
金融機関コード	2 9 9 7	支店コード

### 寄付金(自動会計)

振替先名称	振替金額	備考	自振コード
ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金	定額自動寄付申込書のとおり		47420028
振替日・払込日		25日(金融機関休業日は、翌営業日)	

### 預金口座振替規定

- 私が口座振替を依頼した表記の取扱いについては、私の指定預金口座から以下のとおり引落しのうえお支払ください。
- 指定預金口座の残高が支払日において請求書または表記の記載金額に満たないときは、私に通知することなく請求書の返却、振替の中止が行われてもさしつかえありません。
- 引落としにあたっては、預金規定または当座勘定規定にかかわらず通帳および普通預金払戻請求書の提出または小切手の振出はいたしません。
- 私の指定預金口座からの引落としにあたっては、貴金庫所定の順位で引落してください。
- 貴金庫の都合により、振替日に指定預金口座から引落しできなかったときは、この日以外の日に引落し振替えても異議ありません。
- この預金口座振替契約を解約するときは、貴金庫所定の書面によりお届けします。なお、この届出がないまま、私が指定預金口座を解約した場合、また長期にわたり引落しがない場合、その他、貴金庫が必要と認めるときは、私に通知することなくこの契約を解除されても異議ありません。
- この取扱いについて、かりに紛議が生じても、貴金庫には迷惑をかけません。

金融機関使用欄	(不備返却事由)	
	1.預金取引なし 2.記載事項等相違	3.印鑑相違 4.その他
	店名、預金種目、 口座番号、口座名義 (備考)	[ ]

検印	印鑑照合	受付印
(CIF: )		

検印	精査印	取扱者印
(本印)		

2024年8月現在

「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」に関するお問い合わせ先

公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会(基金運営事務局)

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-20-1カフーナ旭橋A街区6階 TEL:098-860-7845 FAX:098-894-7835